

この申立書の写しは、法律の定めにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

この申立書とともに相手方送付用のコピーを提出してください。

申立書の写しは相手方に送付されますので、あらかじめご了承ください

収入印紙 円	予納郵便切手 円	〈無戸籍の方用〉 <input type="checkbox"/> 親子関係不存在確認 <input checked="" type="checkbox"/> 認知	調停申立書
		(この欄に収入印紙1, 200円分を貼ってください。)	
		印紙	(貼った印紙に押印しないでください。)

東京 家庭裁判所 御中 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日	申立人 (又は法定代理人など) の記名押印	申立人法定代理人親権者母 乙川春子
----------------------------------	-----------------------------	----------------------

添付書類 <input checked="" type="checkbox"/> 申立人の出生証明書写し <input checked="" type="checkbox"/> 申立人母の全部事項証明書 <input type="checkbox"/>	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) <input checked="" type="checkbox"/> 相手方の戸籍謄本 (全部事項証明書)	進口頭
---	--	-----

申立人	本籍 (国籍)	(出生届未了)
	住所	〒 ○○○ - ○○○○ 東京都○○区××丁目○番○号 (方)
	フリガナ氏名	オツカワ タロウ (乙川 太郎) 平成 ○ 年 ○ 月 ○ 日生 (○ 歳)
親権者母 申立人法定代理人	本籍 (国籍)	都道 ○○ 府(県) ○○市○○町○番地
	住所	<input checked="" type="checkbox"/> 申立人と同居 <input type="checkbox"/> その他 ()
	フリガナ氏名	オツカワ ハルコ (乙川 春子) 昭和(平成) ○ 年 ○ 月 ○ 日生 (○ 歳)
相手方	本籍 (国籍)	都道 ○○ 府(県) ○○市○○町○番地
	住所	〒 ○○○ - ○○○○ 東京都○○区××丁目○番○号 (方)
	フリガナ氏名	コウノ イチロウ (甲野 一郎) 昭和(平成) ○ 年 ○ 月 ○ 日生 (○ 歳)

住所の記載方法については、別添「申立書や答弁書の「住所」の記載について」を参照してください。

裁判所から連絡が取れるように正確に記入してください。ご不明な点があれば、申立書を提出される裁判所にお問い合わせください。

(注) 太枠の中だけ記入してください。□の部分は、該当するものにチェックしてください。

この申立書の写しは、法律の定めにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。
この申立書とともに相手方送付用のコピーを提出してください。

(注) □の部分は、該当するものにチェックしてください。

申 立 て の 趣 旨
申立人は相手方に対し、次のとおり調停・審判を求めます。
<input type="checkbox"/> 申立人と相手方との間に親子関係が存在しないことを確認する。
<input checked="" type="checkbox"/> 申立人が相手方の子であることを認知する。

申 立 て の 理 由
当 事 者 の 関 係
<input checked="" type="checkbox"/> 申立人 / <input type="checkbox"/> 相手方 (子)の母と <input type="checkbox"/> 夫 / <input checked="" type="checkbox"/> 元夫 との関係
婚姻年月日 (平成○年○月○日届出) <input type="checkbox"/> 現在も婚姻中 <input checked="" type="checkbox"/> 離婚した(令和○年○月○日届出)
<input type="checkbox"/> 親子関係不存在確認(子が申立人)の場合
1 申立人(子)の母と相手方は、.....年.....月.....日ころから別居し、以後肉体関係はない。
2 申立人(子)は、母と.....との間の子であり、相手方の子ではない。
3 (その他の実情)
<input checked="" type="checkbox"/> 認知(子が申立人)の場合(★)
1 申立人(子)の母と <input type="checkbox"/> 夫 / <input checked="" type="checkbox"/> 元夫 は、平成○年○月○日ころから別居し、以後肉体関係はない。
2 申立人(子)は、母と相手方との間の子であり、母の <input type="checkbox"/> 夫 / <input checked="" type="checkbox"/> 元夫 の子ではない。
3 (その他の実情)
参 考 事 項
1 当事者間の合意 <input checked="" type="checkbox"/> できている。 / <input type="checkbox"/> できていない。
2 (その他の参考事項)

認知調停の申立ての場合、事実認定等の審理のため必要があるときは、子の母の夫又は元夫に本件手続への関与を求める場合があります。

☆ 認知調停の申立ての場合、事実認定等の審理のため必要があるときは、子の母の夫又は元夫に本件手続への関与を求める場合があります。